

どうしてタダなの？

書いてはあげませんが、教科書もその他の本と同じように、ねだんがあるんです。

では、そのお金は、一体、だれがはらっているのでしょうか？



教科書を買うお金は、すべて「国」が出しています。

その他に、学校を建てたり、楽器、パソコン、けんび鏡、机などは、「国」や「道」や「市」のお金が使われています。その金額は(平成18年度調査)一ヶ月あたりでみると、約6万9,200円 1年間では、約83万円、卒業までの6年間では、約500万円にもなります。

でも、どうして、こんなにたくさんのお金を使うことができるのでしょうか？

「国」や「道」や「市」が、みなさんのために、たくさんのお金を使うことができるのは、お父さんやお母さん、そしてみなさんが納めている「税金」があるからです。

そうだったんだ



つまり、**タダ**でもらえる
その答えは

税なのです。

